

長松小 学校学校だより

R7年5月15日発行

えがおいっぱい 17号

楠の花が降っています

朝「校長先生、何か降ってきます。」と子どもたち。真上を見上げると、楠の木。その枝をよく見ると、2～3mmの白い小さな可愛い花が、いっぱい咲いています。元気一杯の緑葉の色合いに比べて、花は本当に小さいそして地味な印象もあります。

しかしその愛らしさは初夏の風物詩の一つとして、私たちに薫風のさわやかさを届けてくれているように思います。「楠の花が落ちていきますよ」というと子どもたちは不思議そうな顔。風の無い日の楠の香りはとても落ち着きますね。

楠は佐賀県の県木でもあります。朝から楠も子どもたちにエールを送っているようです。



教育相談担当に田中久美子先生

教育相談とは、保護者様とカウンセラーを繋いだり、教室に入りにくい子の支援や指導をしたりする先生です。本校は2名欠員（教師不足）でしたが、来週より「田中久美子」先生に勤務を予定しています。勤務日は火曜日を除く午前中です。

相知小、大志小で元校長先生をしてあげました。子どもたちの後押しをしてくださると思っています。



うさぎがとても元気です。

3兄弟うさぎです